1938年

9月の天象

颱風一過 內地では未だ殘暑の衰へぬのに閉口して，恐る恐る氣の弱い颱風一過を望む頃，大陸の奧では，もう日射の弱りが敏感に作用し始めて，陰山の影には，周期的なアジアの嵐が胎動して來る．締め付ける樣ないぎたない暑さも，一夜で迫る寒氣と變り，さなくも勞苦の多い皇軍將士を更に無慈悲にも痛みつける．內地でも，秋口ほど急激に來る季節の變り目は他に無い．唯，日數にすれば，僅か二三日の雨ですつかり變る．一度び秋になると，空の星も，何んだか今迄とは別の樣な氣さへする．夏の中心星座，白鳥，琴，鷲，射手等が，天頂から西南へと，白い銀河にそつて並んで居る．靜々と夜更に露が草木を濕らせて來ると，東北にカシオペアが可なり高く，ペルセが其れに續く．ペガスは東天に高いが，見た目には，天馬を想像するよりも，大きな箱が懸けられた樣に見える．其の左手の一角からはアンドロメダが東北に派生して，更に其の右隣りには，三角，牡羊と小さな星座が控へて居る．南から東南に位置を占めて居る山羊と水瓶は，あまり見ばえのしない星座であるが，其の東南隅には，南魚のα星が，獨立的存在を示して居るのが一寸目を引く．然し其れよりも，是等の看過され勝ちな星座に在つて，トテツも無い大きな星――木星が，臨時首班の席を占めて，むしろ天下を睥睨して居るかの樣にさへ見へる．“一寸待つて下さい，器量は私の方がダンゼン上ですよ”と云はぬばかりに，輪を傾けた土星が嬌態を示して，遲ればせ乍ら，是れも淋しい魚座と共に東から昇つて來るのも，望遠鏡所持者にとつては，確かに待たれて居た樂しみである．

太　陽 前半月は“しし”座，下半月には“乙女”座へ移る．赤緯も$+8°37'$から$-2°27'$迄と南へ降り，其の間24日2時秋分點を通過する．從つて月始には12時間35分あつた晝間も，月末には11時間52分と逆に夜間より短かくなる．晝夜平分に最も近いのは，秋分よりも少し遲れて27日である．薄明の繼續は1日には19時55分，16日には19時29分，30日には19時7分に終焉する．

月 先づ1日“天秤”座，月齡6.5から始まる．翌2日には上弦，5日には遠地點を通過して，視直徑は$29'31''$となる．10日には魚座で滿月，此の前後には白

道の赤緯が急に北に昇るから，月の出の遲れが比較的少なく，特にヨーロッパの様に高緯度の所では，此の影響が大きいから，收獲月(來月には狩獵月)の名が付いて居る．13日からは，薄明の終焉よりも月の出の時刻が遲れるから，滿月前後には無かつた闇夜の時間が少し出來て來る．17日には下弦，20日には近地點を通り，視直徑は32′30″迄増大する．23日には全く闇夜となり，翌24日には"乙女"座で新月となる．新しい三日月が見えるのは27の月齢3.1からだらう．(月驗は日本中央標準時 9^h)

水　星　既に曉天に廻つて，14日には最大離角西18°に達する．

金　星　11日東方最大離角46°に達する．日沒より約2時間半空に殘る．光輝は−3.9〜−4.2迄，視直徑も22″〜31″と増して來る．型のみは逆に9日月より7日月迄へと細るが，今月が一番見頃!!

火　星　曉の星，"しし"座の中央部を順行中であるが，太陽に近くて全然觀測出來ない．

木　星　對衝を少し過ぎた所，水瓶から山羊の境い目あたりを逆行中である．光度は −2.4等，視直徑は46″〜43″と徐々に減少して居るが，位置は觀測に最適である．

土　星　魚座の中央邊に居て，ゆるやかに逆行して來る．對衝を間近かに控へて，月初めには21時，月末には19時に東から出て來る．輪の傾きも前月と大差なく，10°を保つて居る．光度0.5等，視直徑17″〜18″．

天王星　"牡羊"座の東端に在つて，徐々に逆行中．光度6.2等，視直徑3.6″．

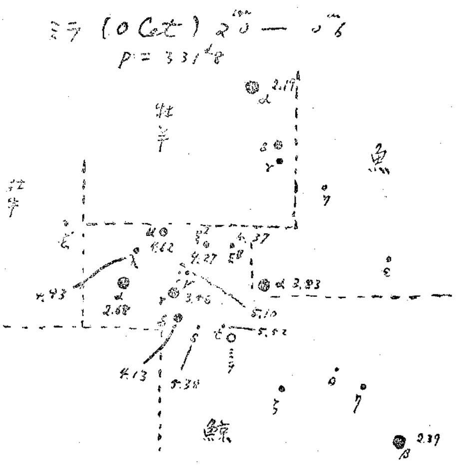
海王星　依然"しし"座に在つて，14日には合となる．全く見られない．

冥王星　"かに"座に居る．其れだけの事．

射手座 V 505　9月中に極小の觀測出來るものは，5日20.5時，12日23時，18日21時であるが，もう見難くなつた．

ペルセウス β 星　1667年に發見された有名な"アルゴール"，あまりにも著名であり，今更觀測してさして價値は無いが，9月中に其の極小が見易いのは，19日0時，21日21時の2回である．

ミ　ラ　"アルゴール"にも増して有名な此の星は，8月20日極大光輝に達する豫定である．然し，此處2—3年，極大が少し遲れて居る傾向があるので，未だ未



だ此の星の光度曲線等には觀測價値が多分に殘つてゐる．8月中旬には0時前後，9月中旬には22時前後には觀測出來る．比較星は圖を參考にして欲しい．もう來年にはどうしても極大を捉へる見込がない事を思へば，是非經驗者も初めての方も注意して欲しい．

小遊星セレス　そろそろ見られる様になつた．"牡牛"座のλ星附近をウロツイて居る．月末停留となる．次に其の位置を示すと

9月11日	赤經 3時49分1	赤緯 +11度1分7	光度 8.2
15	3 50 4	11 2 3	8.1
19	3 51 2	11 1 9	8.0
23	3 51 7	11 0 6	7.9
27	3 51 8	10 58 5	7.8

小遊星パラス　9月11日對衝となる．魚座のκ星附近から，水瓶座へ向け逆行中であるが，傾斜が大きいから風變りな動きを示す．即ち

（天界206號の續き）

8月 2日	赤經23時39分6	赤緯 +6度32分1	光度 9.0
10	23 37 2	5 32 7	8.9
18	23 33 7	4 19 2	8.8
26	23 29 1	2 52 5	8.7
9月 3日	23 23 7	1 14 5	8.7
7	23 20 8	0 22 3	8.6
11	23 17 8	−0 31 6	8.6
15	23 14 7	1 26 4	8.6
19	23 11 7	2 21 7	8.6
23	23 8 8	3 16 8	8.6
27	23 5 9	4 11 3	8.6
10月 1	23 3 3	5 4 4	8.6